

プラスチックごみの分け方・出し方

お問合せ先 豊後大野市清掃センター
電話 0974-22-4733



豊後大野市清掃センターでは、プラスチックごみの分別リサイクルをすることにより、ごみ焼却量の削減と資源の有効利用を目的としております。

プラスチックごみで出せるもの

トレイ・パック類

食品のプラスチック製トレイ
食品や日用品のプラスチック製パックなど



プラスチックボトル類



たれ、つゆ、ドレッシング、食用油などの容器
洗剤、シャンプーなどの容器
目薬、うがい薬の容器など
必ず中をゆすいで出してください。

その他のプラスチック



フタ類



発泡スチロール



袋類

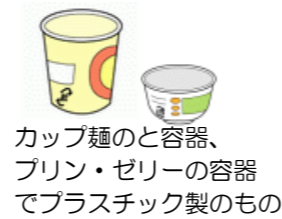


豊後大野市では、平成17年度からプラスチックごみの分別回収を行い、年間に約500トンのプラスチックごみを製紙会社のRDF（固化燃料）として再利用しています。
RDF（固化燃料）は、塩素分が混入していると焼却したときに、有害ガスが発生しやすくなります。

分別方法を守って、資源の有効活用に協力してください。

守ってください

カップ類



プラスチックごみに出せないもの



※ 水道管などの塩ビパイプ、凍結防止断熱材、雨どい、波板、フロアーマット、壁紙、エアホース、ガスホース、電気の配線類、網戸の網、スポンジ、カバン等の皮革製品、肥料用ビニール袋、座布団等のスポンジなどはプラスチックごみに出せません！

プラスチックごみの汚れについて

プラスチックごみはリサイクルするため、汚れたままではリサイクルすることができません。「汚れが目で見えてわからない、手で触ってわからない程度」に汚れを取り除いて出してください。



汚れが落ちないもの、または落とすにくいものは、『燃えるごみ』として出してください。

洗剤や水を多量に使用しなければ汚れが落ちない又は落とすにくいものは「燃えるごみ」として出してください。例えば、園芸用プランター、調味料等の小袋、ソーセージ等のフィルム、マヨネーズ、ケチャップ、わさび等のチューブ、納豆のパック、油のボトルなどです。汚れが落ちれば、プラスチックごみで出すことができます。

